

## 2025年5月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

2024年10月4日

上場会社名 株式会社ウェザーニューズ 上場取引所 東  
 コード番号 4825 URL <https://jp.weathernews.com/>  
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 石橋 知博  
 問合せ先責任者 (役職名) IRマネージャー (氏名) 河合 茂 TEL 043-274-5536  
 配当支払開始予定日 —  
 決算補足説明資料作成の有無：有  
 決算説明会開催の有無：有

(百万円未満切捨て)

### 1. 2025年5月期第1四半期の連結業績（2024年6月1日～2024年8月31日）

#### (1) 連結経営成績（累計）

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2025年5月期第1四半期	5,843	4.7	455	9.6	388	△12.5	279	△34.7
2024年5月期第1四半期	5,580	6.8	415	△12.1	443	△15.7	428	16.1

(注) 包括利益 2025年5月期第1四半期 355百万円 (△29.5%) 2024年5月期第1四半期 503百万円 (6.1%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2025年5月期第1四半期	25.31	25.24
2024年5月期第1四半期	38.85	38.75

#### (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2025年5月期第1四半期	22,894	19,482	84.7
2024年5月期	23,058	19,788	85.4

(参考) 自己資本 2025年5月期第1四半期 19,399百万円 2024年5月期 19,699百万円

### 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2024年5月期	—	60.00	—	60.00	120.00
2025年5月期	—	—	—	—	—
2025年5月期（予想）	—	70.00	—	35.00	—

(注) 1. 直近に公表されている配当予想からの修正の有無：有

2. 当社は2024年11月30日を基準日（2024年12月1日を効力発生日）として普通株式1株につき2株の株式分割を行います。2025年5月期（予想）の年間配当金の合計金額については株式分割の実施により単純合算ができないため表示していません。株式分割前基準での1株当たり年間配当金予想は、期末：70円、合計：140円となります。

3. 2025年5月期の連結業績予想（2024年6月1日～2025年5月31日）

（％表示は対前期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	23,500	5.7	3,800	16.2	3,800	13.7	2,700	10.8	122.12

- （注） 1. 直近に公表されている業績予想からの修正の有無：無  
 2. 当社は2024年11月30日を基準日（2024年12月1日を効力発生日）として普通株式1株につき2株の株式分割を行います。連結業績予想の「1株当たり当期純利益」については、当該株式分割の影響を考慮しております。なお、株式分割前基準での1株当たり当期純利益は、通期：244.24円となります。

※ 注記事項

（1）当四半期連結累計期間における連結範囲の重要な変更：無

（2）四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：無

（3）会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有  
 ② ①以外の会計方針の変更 : 無  
 ③ 会計上の見積りの変更 : 無  
 ④ 修正再表示 : 無

（4）発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2025年5月期1Q	11,844,000株	2024年5月期	11,844,000株
② 期末自己株式数	2025年5月期1Q	796,576株	2024年5月期	799,051株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	2025年5月期1Q	11,045,518株	2024年5月期1Q	11,025,249株

※ 添付される四半期連結財務諸表に対する公認会計士又は監査法人によるレビュー：無

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料「1. 当四半期決算に関する定性的情報」をご覧ください。

## ○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報 .....	2
(1) 経営成績に関する説明 .....	2
(2) 財政状態に関する説明 .....	4
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明 .....	4
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記 .....	5
(1) 四半期連結貸借対照表 .....	5
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 .....	7
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項 .....	9
(継続企業の前提に関する注記) .....	9
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記) .....	9
(会計方針の変更に関する注記) .....	9
(セグメント情報等の注記) .....	9
(四半期連結キャッシュ・フロー計算書に関する注記) .....	9
(重要な後発事象) .....	10

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

### (1) 経営成績に関する説明

#### ① 経営環境

当社は法人向け及び個人向けにサービスを展開しており、法人向けは陸・海・空のそれぞれの領域における交通・インフラ企業をはじめとした様々な企業に、個人向けはアプリ・各メディアのプラットフォームを通じて一般のお客様に気象サービスを提供しています。個人向け事業であるInternet Domainは主に日本国内で展開しており、自社アプリ「ウェザーニューズ」のサブスクリプションサービス売上及び広告収入を中心に構成されています。また、法人向け事業であり祖業であるSea Domainはグローバルに展開しています。国や地域をまたぐ大型船舶の長期航海のサポートが主なサービスとなっており、外航海運市場における荷動きや、その背景にある地政学的リスクが業績に影響を与えます。

このような経営環境において、当第1四半期連結累計期間の当社の連結売上高は5,843百万円（前年同期比4.7%増）となりました。Sea Domainでは、世界経済の回復に伴い荷動きも堅調に推移し、当社においては一部の大型顧客の契約更新や為替の影響もあり増収となりました。Land Domainでは、高速道路市場を中心に顧客数が増加し増収となりました。

Internet Domainでは、テレビCM等への広告投資を通じた認知度向上によりアプリ利用者数が増加し、また広告市況の改善もありサブスクリプションサービス売上及び広告収入が増加しました。一方で、通信キャリア向け売上が前年同期比で減少しました。

費用面では、広告投資については足許の天候状況に鑑みた柔軟な投資を実行しており、当第1四半期連結累計期間においては前年同期比で増加しました。通信費については開発・運用環境のクラウド化を継続実施しました。人件費についてもSaaS型プロダクト開発をはじめとするIT開発人財の強化を継続しておりますが、体制充実が進んでおり増加人員数は前年同期比で縮小しました。その結果、営業利益は455百万円（前年同期比9.6%増）となりました。

なお、経常利益は為替差損の影響で388百万円（前年同期比12.5%減）、親会社株主に帰属する四半期純利益は279百万円となり、前第1四半期連結累計期間に発生した定年退職制度導入に伴う税効果の認識の影響で前年同期比34.7%減となりました。

#### ② 事業領域別の状況

##### <Sea Domain>

海運市場において、中東情勢に起因する物流混乱が継続したものの世界経済の回復で荷動きは堅調に推移しました。当社においては欧州で一部の大型顧客の単価増を伴う契約更新や為替のプラス影響もあり増収となりました。

##### <Sky Domain>

エアライン市場において、国内のレジャー需要や円安影響によるインバウンド需要が好調に推移したことで旅客数が回復しました。当社においてはアジアのエアライン顧客を中心に売上が増加しました。

##### <Land Domain>

極端気象発生時の拠点防災や輸送影響、安全確保の観点で地域特性を加味した気象情報のニーズが高まり、主として高速道路市場の顧客数が増加しました。また、エネルギー市場や小売市場では、従来型サービスに加えWxTechサービス（SaaS型プロダクト）も拡販が進み、増収となりました。

##### <Internet Domain>

異常気象の激甚化や気象災害の頻発などを背景に気象情報のニーズが高まる中、テレビCMやネット広告などの広告投資を継続したことでアプリの使用頻度が向上し、アプリ利用者数が増加しました。また、広告市況の改善もありサブスクリプションサービス売上及び広告収入が増加しました。一方で、通信キャリア向け売上の減少は継続しました。

なお、アプリ『ウェザーニューズ』のダウンロード数が累計4,500万DL、YouTubeのウェザーニューズLiVE Chの登録者数が132万人をそれぞれ突破しました。また、プロフェッショナル向けサービス『ウェザーニューズPro』の提供を7月末より開始しました。

事業領域	前第1四半期連結累計期間 (自2023年6月1日 至2023年8月31日) (百万円)	当第1四半期連結累計期間 (自2024年6月1日 至2024年8月31日) (百万円)	増減率 (%)
Sea	1,411	1,550	9.9
Sky	287	327	14.1
Land	1,487	1,600	7.6
Internet	2,212	2,222	0.5
ストック売上 合計	5,398	5,701	5.6
フロー売上	181	141	△22.1
総計	5,580	5,843	4.7

(注) ストック売上：サービス提供の対価として継続的に発生する売上  
フロー売上：一時的な調査やシステム販売による売上

(参考) 地域別売上高

地域区分	前第1四半期連結累計期間 (自2023年6月1日 至2023年8月31日) (百万円)	当第1四半期連結累計期間 (自2024年6月1日 至2024年8月31日) (百万円)	増減率 (%)
日本	4,200	4,328	3.1
アジア	811	837	3.1
欧州	488	559	14.6
米州	79	117	47.8
合計	5,580	5,843	4.7

(2) 財政状態に関する説明

資産、負債及び純資産の状況

当第1四半期連結会計期間末の総資産は、契約資産などの減少により、前連結会計年度末に比べて164百万円減少し、22,894百万円となりました。また、負債合計額は未払金などの増加により、前連結会計年度末に比べて141百万円増加し、3,411百万円となりました。純資産合計額は、親会社株主に帰属する四半期純利益279百万円を計上した一方で、前連結会計年度末の配当662百万円を行ったことなどにより、前連結会計年度末に比べて306百万円減少し19,482百万円となりました。

これらにより、自己資本比率は84.7%となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

売上面では、Internet Domainにおいて、自社配信コンテンツの充実によるサブスクリプションサービス売上和広告事業の更なる拡大を通じた広告収入の増加による継続成長を見込んでいます。また、Sea Domainにおいては、欧州地域におけるルーティングサービスの拡販による増収を計画しており、その他、Land Domainにおいても、SaaS型ビジネスモデルへのシフトによる成長を計画しています。

投資面では、海外の販売体制強化を中心とした人財投資、SaaS型ビジネスの本格展開を見据えたデータ・クラウドへの投資、グローバルの気象データ取得への投資や、Internet Domainにおける継続的な広告投資を計画しています。

これらの結果により、2025年5月期は、売上高23,500百万円、営業利益3,800百万円、経常利益3,800百万円、親会社株主に帰属する当期純利益2,700百万円と期初計画を据え置いています。なお為替レートは1米ドル150円を前提としています。

## 2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

## (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2024年5月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2024年8月31日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	14,313,310	14,587,133
売掛金	3,428,022	3,373,089
契約資産	724,552	512,276
仕掛品	28,447	73,920
貯蔵品	209,876	202,495
その他	704,703	698,672
貸倒引当金	△16,132	△15,355
流動資産合計	19,392,781	19,432,232
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	1,006,442	963,361
工具、器具及び備品(純額)	360,409	333,105
土地	413,062	413,062
建設仮勘定	61,046	65,533
その他(純額)	18,461	7,872
有形固定資産合計	1,859,422	1,782,935
無形固定資産		
ソフトウェア	396,389	346,200
ソフトウェア仮勘定	3,574	3,315
その他	26,244	26,129
無形固定資産合計	426,208	375,644
投資その他の資産		
投資有価証券	199,960	189,528
繰延税金資産	770,537	749,150
その他	432,384	388,286
貸倒引当金	△22,915	△23,579
投資その他の資産合計	1,379,967	1,303,386
固定資産合計	3,665,597	3,461,966
資産合計	23,058,378	22,894,199

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2024年5月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2024年8月31日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
買掛金	65,758	86,251
未払金	342,297	748,955
未払法人税等	620,463	94,005
契約負債	576,088	543,026
訴訟損失引当金	38,866	41,030
その他	1,074,758	1,348,873
流動負債合計	2,718,233	2,862,143
固定負債		
資産除去債務	551,268	549,276
その他	568	519
固定負債合計	551,837	549,796
負債合計	3,270,070	3,411,940
<b>純資産の部</b>		
株主資本		
資本金	1,706,500	1,706,500
資本剰余金	1,570,590	1,575,542
利益剰余金	16,937,920	16,554,793
自己株式	△858,808	△856,046
株主資本合計	19,356,202	18,980,789
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	32,627	27,793
為替換算調整勘定	311,040	390,866
その他の包括利益累計額合計	343,668	418,660
新株予約権	81,304	74,998
非支配株主持分	7,134	7,809
純資産合計	19,788,308	19,482,258
負債純資産合計	23,058,378	22,894,199



## (2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

## 【四半期連結損益計算書】

## 【第1四半期連結累計期間】

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2023年6月1日 至 2023年8月31日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2024年6月1日 至 2024年8月31日)
売上高	5,580,143	5,843,234
売上原価	3,042,356	3,093,382
売上総利益	2,537,787	2,749,851
販売費及び一般管理費	2,122,525	2,294,556
営業利益	415,261	455,294
営業外収益		
受取利息	575	792
受取配当金	500	500
為替差益	27,957	—
未払配当金除斥益	883	823
その他	822	1,029
営業外収益合計	30,739	3,146
営業外費用		
コミットメントライン関連費用	2,434	2,436
為替差損	—	64,049
その他	73	3,709
営業外費用合計	2,507	70,195
経常利益	443,493	388,244
税金等調整前四半期純利益	443,493	388,244
法人税、住民税及び事業税	71,013	82,887
法人税等調整額	△55,889	25,462
法人税等合計	15,124	108,350
四半期純利益	428,369	279,894
非支配株主に帰属する四半期純利益	—	324
親会社株主に帰属する四半期純利益	428,369	279,570

## 【四半期連結包括利益計算書】

## 【第1四半期連結累計期間】

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2023年6月1日 至 2023年8月31日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2024年6月1日 至 2024年8月31日)
四半期純利益	428,369	279,894
その他の包括利益		
其他有価証券評価差額金	4,745	△4,833
為替換算調整勘定	70,566	80,177
その他の包括利益合計	75,312	75,343
四半期包括利益	503,681	355,238
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	503,681	354,562
非支配株主に係る四半期包括利益	—	675

## (3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(会計方針の変更に関する注記)

(「法人税、住民税及び事業税等に関する会計基準」等の適用)

「法人税、住民税及び事業税等に関する会計基準」(企業会計基準第27号 2022年10月28日。以下「2022年改正会計基準」という。)等を当第1四半期連結会計期間の期首から適用しております。

法人税等の計上区分(その他の包括利益に対する課税)に関する改正については、2022年改正会計基準第20-3項ただし書きに定める経過的な取扱い及び「税効果会計に係る会計基準の適用指針」(企業会計基準適用指針第28号 2022年10月28日。)第65-2項(2)ただし書きに定める経過的な取扱いに従っております。これによる四半期連結財務諸表への影響はありません。

(セグメント情報等の注記)

当社及び連結子会社は気象情報を中心とした総合的なコンテンツ提供サービスを事業内容としており、当該事業は単一セグメントであります。そのため、セグメント情報については記載を省略しております。

(四半期連結キャッシュ・フロー計算書に関する注記)

当第1四半期連結累計期間に係る四半期連結キャッシュ・フロー計算書は作成しておりません。なお、第1四半期連結累計期間に係る減価償却費(無形固定資産に係る償却費を含む。)は、次のとおりであります。

	前第1四半期連結累計期間 (自 2023年6月1日 至 2023年8月31日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2024年6月1日 至 2024年8月31日)
減価償却費	138,282千円	151,631千円

## (重要な後発事象)

## 株式分割及び株式分割に伴う定款の一部変更

当社は、2024年10月4日開催の取締役会において、株式分割及び株式分割に伴う定款の一部変更について決議いたしました。

## 1. 株式分割の目的

投資単位当たりの金額を引き下げることを通じて株式の流動性を高め、当社株式により投資しやすい環境を整えることにより、投資家層の拡大を図ることを目的としております。

## 2. 株式分割の概要

## ① 分割の方法

2024年11月30日(土)を基準日として、同日最終の株主名簿に記録された株主の所有する普通株式1株につき、2株の割合をもって分割いたします。

## ② 分割により増加する株式数

① 株式分割前の発行済株式総数	11,844,000株
② 今回の分割により増加する株式数	11,844,000株
③ 株式分割後の発行済株式総数	23,688,000株
④ 株式分割後の発行可能株式総数	94,000,000株

## ③ 分割の日程

基準日公告日	2024年11月13日(水)
基準日	2024年11月30日(土) ※
効力発生日	2024年12月1日(日)

※基準日当日は株主名簿管理人の休業日につき実質的には2024年11月29日(金)(予定)となります。

## ④ 1株当たり情報に及ぼす影響

当該株式分割が前連結会計年度の期首に行われたと仮定した場合の1株当たり情報は、以下のとおりです。

	前第1四半期連結累計期間 (自 2023年6月1日 至 2023年8月31日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2024年6月1日 至 2024年8月31日)
1株当たり四半期純利益(円)	19.42円	12.65円
潜在株式調整後 1株当たり四半期純利益(円)	19.37円	12.62円

## 3. 株式分割に伴う定款の一部変更

## ① 変更の理由

今回の株式分割に伴い、会社法第184条第2項の規定に基づき、2024年12月1日(日)を効力発生日として、当社定款第6条の発行可能株式総数を変更いたします。

## ② 変更の内容

変更の内容は以下のとおりです。(下線は変更部分)

現行定款	変更後定款
第6条 当社の発行可能株式総数は、 <u>47,000,000株</u> とする。	第6条 当社の発行可能株式総数は、 <u>94,000,000株</u> とする。

なお、今回の株式分割に際し、当社の資本金の額の変更はございません。